

全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会 発表論文作成要領

1. 内 容

発表論文は、砂防関係工事の安全施工技術の向上に大いに貢献する優れた論文です。発表内容に関する聴講者の理解を助け、併せて聴講できない方に聴講内容を周知させるものなので、研究の考え方と結論を簡潔に説明できる内容に作成すること。

2. 論文原稿の作成

パソコンにより、下記「4. 論文形式」での作成を原則とし、A4版・縦とする。

3. 論文原稿の枚数

4枚必須とする。

4. 論文形式について

イ) 発表題目及び発表者等の記載例

まるまるさぼうえんていこうじ
〇〇砂防堰堤工事における まるまるあんぜんたいさく
〇〇安全対策について

〇〇建設(株) 〇〇〇砂防堰堤工事
(工期〇年〇月～〇年〇月)

写真	
1.	縦 36～40mm 横 24～30mm
2.	発表者単身 胸から上

現場代理人 砂川一郎
監理技術者 砂谷二郎
現場担当 すなやまさぶろう
〇砂山三郎

キーワード 誘導・標識・〇〇等

ロ) 記載上の注意

- ①発表題目及び発表者には**必ずふりがな**を振ること。
- ②共同発表者は3名までとする。
- ③発表者に○印を付けること。
- ④論文の内容を象徴するキーワードを3つ程度記入すること。
例：土石流・第三者事故・崩落事故・墜落・転落・落下・はさまれ・感電・接触・埋没・激突・見落とし・玉かけ・点検・足場・重機作業・落石・防止ネット・誘導・KY活動・点検・創意工夫等。
- ⑤論文の原稿は、一太郎やワード等のワープロソフトで作成すること。
- ⑥論文原稿とは別に発表用資料を作成する際はパワーポイントの使用を前提に、表示比率を「標準(4:3)」で作成すること。※ワイド(16:9)での作成を避ける。
なお、提出は電子メール、若しくは電子媒体(CD-R等)を活用すること。

5. 本文の記載に当たっての注意事項

① 文字の体裁

題名、所属、職名及び発表者名は、本文よりやや大きめに書くこと。

② 図、表、画像写真等

画像データや図表は論文にデータを貼り付けて提出すること。

(カラー図表等使用可能)

なお、画像、図、表等の左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入すること。(右記参照)

例：図,写真の
貼付

写真 1.〇〇状況

③ 文章の構成

イ) 本文のはじめに、検討に至った経緯や目的を「まえがき」として書き、終わりに「まとめ」を簡略に書くこと。(『序論』『本論』『結論』により構成されていること)

ロ) 本文の章、節及び節以下は、次の記号を使用すること。

章 1、2、3、

節 1.1、2.1、2.3

節以下 1.1.1、2.1.1、2.1.2

ハ) 参考文献を利用した場合は、論文の最後に必ず記載すること。

ニ) 論文の作成に当たって、外部から協力を得た場合は、論文中に謝辞を記載すること。

6. その他

過去の事例(「全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会 優秀論文集」等)を参考とすること。

なお、過去の事例については、以下ホームページにて閲覧可能である。

URL : <https://sabokojianzen.com/>